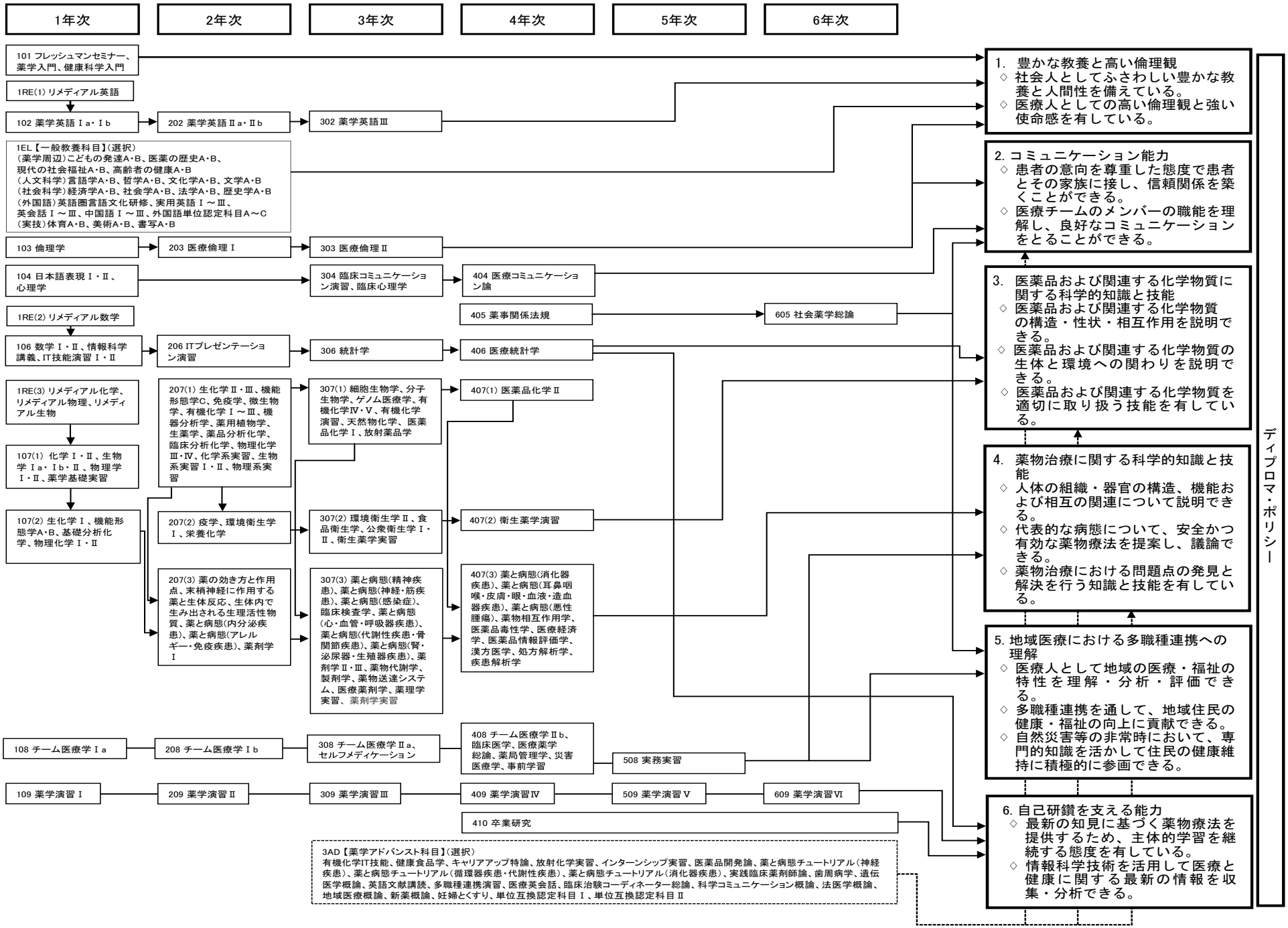６年間のカリキュラムの流れとディプロマ・ポリシーとの関連